

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月20日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県桑名市多度町御衣野3601番地25

氏名 株式会社NTN三重製作所

取締役社長 川端 健司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0594-48-6711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 NTN三重製作所
事業場の所在地	三重県桑名市多度町御衣野3601番地25
計画期間	2023年4月1日 から 2024年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E25 製造業/ はん用機械器具製造業
② 事業の規模	32,577百万円
③ 従業員数	818 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>水溶性クーラント 熱処理油 ガス ↓ 油でい 廃油 廃金属</p> <p>熱処理 ⇒ 油でい ↓ 廃油 廃金属</p> <p>木箱、ビニール 油性クーラント 砥石 ↓ 研磨粕 水溶性クーラント 油性クーラント 廃砥石、廃金属</p> <p>油性クーラント ⇒ 砥石 ↓ 研磨粕 水溶性クーラント 油性クーラント 廃砥石、廃金属</p> <p>木箱、ビニール グリス リテナー ↓ 組立 ⇒ 廃プラスチック 廃油 廃金属</p> <p>組立 ⇒ 廃プラスチック 廃油 廃金属</p> <p>洗浄油 ↓ 検査 ⇒ 廃油 廃金属</p> <p>ダンボール 包装箱 ↓ 梱包 ⇒ 廃プラスチック</p> <p>梱包 ⇒ 廃プラスチック</p> <p>出荷 ⇒ 廃プラスチック</p>

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

環境統括責任者→環境管理委員会→ 環境管理委員会 :有害物質な廃棄物がある場合等
(社長) :分別廃棄の周知、削減等の会議

⇒ 環境スタッフ : 部署内への周知および連絡

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組)	
・不要になった備品を再利用する取組の実施。 むやみに備品を廃棄せず、他の部署で必要か検討させ、不要であれば廃棄するという仕組みをつくり、廃棄物削減と備品を大切にす啓蒙活動を継続しております。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組)	
・廃砥石 リサイクル処理の継続 ・砥石利用の効率化による廃砥石削減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 廃金属 (鉄くず、ダライ粉、不良品、研磨粕、研磨粕ブリケット) ② 廃プラスチック(油なし、油付き、プラスチックボール缶) ③ 廃油(廃油、廃液、フィルター) ④ 砥石(色別で分別) ⑤ 木屑(木屑、パレット) ⑥ 不燃ゴミ (樹脂と金属の複合品、塩ビ樹脂) ⑦ 蛍光灯 産廃置場の分類表示を見直し、誤った廃棄の防止を図った。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の維持

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 現状、再生利用できるものはない。	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 上記の為、計画はない。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組) 該当なし。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組) 上記の為、計画はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 該当なし。	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 上記の為、計画なし。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物処理業者の実地調査の継続。(年1回)	

②計画	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
	現状維持。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います

 記入不要です

項目		廃棄物の種類 現状/計画	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量 (t)	
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	132	1331.5	1.4	0.1	72.9	0	0.1	54.9	0	0	0	0	6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	1599.5
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																						0	
		今年度目標																							0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																						0	
		今年度目標																							0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																							0
		今年度目標																							0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																						0	
		今年度目標																							0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	132	1331.5	1.4	0.1	72.9	0	0.1	54.9	0	0	0	0	6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	1599.5
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																							0
		今年度目標	0	87.2	133.9	0	0	72.9	0	0.1	0	0	0	0	0	6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	300.7
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																							0
		今年度目標	0	132	1331.5	1.4	0.1	72.9	0	0.1	54.9	0	0	0	0	6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	1599.5
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																							0
		今年度目標																							0
⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																							0	
	今年度目標																							0	

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。